

建設部関連質問

Q 水道料金の早急な値下げを求む。

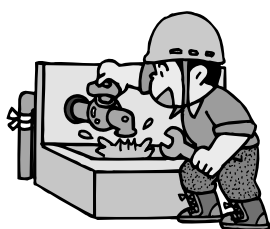
A 県の水道料金との兼ねあいを考慮して前向きに検討する。

富士議員

Q 熊野町の水道料金は、近隣の市町と比べ極めて高額であり、家計や町内の産業経済活動を圧迫している。様々な理由で町の水道料金が高額になる事は認識しているが、日々の生活で欠かすことの出来ないライフラインの一つを、常に高額な料金と引き換えに利用することは経済的・精神的に大きな負担となる。こうした現状をふまえ、町のさらなる努力により、現在の水道料金から最低5%の引き下げを、早急に実施するよう強く要望するが、町長の考えを問う。

古毛堂建設部長

A 現在、熊野町の水道料金は県内でも6番目の高料金となっており、水道利用者の方には大きな負担をお掛けしていると認識している。水道会計は幸いにも多少赤字ではあるが、施設の老朽化や未給水地区の解消など必要とされる事業は多くある。しかし、現在県用水料金の値下げが行われるとの情報もあり、これが実施されれば本町も早急に検討を行っていく。



Q 深原地区公園（仮称）に自然を残した環境を。

A 公園内の「自然散策ゾーン」で対応したい。

山野議員

Q 自然環境の素晴らしい公園を、町民に利用していただけるように、自生の植物を残し、自然環境のフィールドワークができるような場を作ってはどうか。

宮本都市整備課長

A 当該公園の整備方針は「家族連れ、数人グループ、老若男女問わず、誰もが楽しめる公園。また、豊かな自然環境を活かしながら町民が触れ合い、交流の図れる施設」としている。公園内には「自然散策ゾーン」として、自然林を約1ヘクタール残し、あずま屋や遊歩道などを設ける予定である。また、珍しい樹木や植物等については保全、育成を図ることとしている。



深原地区公園（仮称）の平面見取り図